

私立大学図書館協会

2009 年度東地区部会
部 会 総 会
館 長 会
研 究 講 演 会

2009 年 6 月 12 日 (金)

於：獨協大学

私立大学図書館協会 2009 年度東地区部会総会、館長会、研究講演会資料

目 次

<部会総会>

部会総会次第	1
--------------	---

I 報告事項

1. 2008 年度東地区部会報告	
1-1 部会.....	5
1-2 研究部.....	9
2. 2008 年度協会関係会務報告	12
3. 2009 年度私立大学図書館協会委員会および協会関連団体等委員.....	27
4. 私立大学図書館協会組織図.....	30

II 協議事項

1. 2008 年度東地区部会決算報告及び監査結果	33
2. 2008 年度東地区部会研究部決算報告及び監査結果	34
3. 2009 年度東地区部会事業計画 (案)	35
4. 2009 年度東地区部会予算 (案)	36
5. 2009 年度東地区部会研究部活動計画 (案)	37
6. 2009 年度東地区部会研究部予算 (案)	38

<館長会>

館長会次第	39
-------------	----

<研究講演会>

研究講演会次第	41
講演「LibQUAL+と大学図書館のサービス評価」資料.....	43
講演「慶應義塾大学における LibQUAL +®(ライブカル)の実施とその評価」資料.....	47

<出席者名簿>	53
---------------	----

私立大学図書館協会 2009 年度東地区部会
総会次第

日 時： 2009 年 6 月 12 日（金） 10：00～12：00

会 場： 獨協大学 天野貞祐記念館 大講堂

開会の辞	司会者（会場校）	獨協大学図書館事務課長	羽田 洋一
開会の挨拶	部会長校	青山学院大学図書館長	山本 吉宣
挨拶	会長校	関西大学図書館長	市川 訓敏
挨拶	会場校	獨協大学学長	梶山 皓

議長選出 司会者（会場校） 獨協大学図書館事務課長 羽田 洋一

開会宣言 議長

総会成立状況

新規加盟校紹介

<議 事>

- I 報告事項：1. 2008 年度 東地区部会会務報告及び研究部活動報告
- 2. 2008 年度 協会関係会務報告
- 3. 2009 年度 協会委員会及び協会関連団体等委員
- II 協議事項：1. 2008 年度 東地区部会決算報告及び監査結果
- 2. 2008 年度 東地区部会研究部決算報告及び監査結果
- 3. 2009 年度 東地区部会事業計画（案）及び予算（案）
- 4. 2009 年度 東地区部会研究部活動計画（案）及び予算（案）
- III 承合事項
- IV 懇談事項
- V その他

閉会の辞 司会者（会場校） 獨協大学図書館事務課長 羽田 洋一

I. 報 告 事 項

1. 2008年度 東地区部会報告

1-1 部 会

(1) 東地区部会加盟校数 255校 (2008年9月11日総会承認)

2008年度新規加盟校

- | | | |
|-----|------------------|---------------|
| 253 | LEC 東京リーガルマインド大学 | (2008年2月4日申請) |
| 254 | 東京未来大学 | (2008年4月1日申請) |
| 255 | 横浜薬科大学 | (2008年7月7日申請) |

2009年度新規加盟校(予定) 2009年5月29日現在

- | | | |
|-----|-------------|----------------|
| 256 | 植草学園大学 | (2009年1月23日申請) |
| 257 | こども教育宝仙大学 | (2009年5月1日申請) |
| 258 | 日本赤十字秋田看護大学 | (2009年5月25日申請) |
| 259 | 浜松学院大学 | (2009年5月29日申請) |

(2) 東地区部会 総会

日時：2008年6月13日(金) 10:00～11:50

会場：玉川大学 玉川学園講堂

出席校：101校(出席者：149名) 委任状：147校 欠席校：4校

合計 252校

司会：会場校	玉川大学図書館事務長	野澤 義隆
開会挨拶：部会長校	帝京大学メディアライブラリーセンター館長	坂井 達朗
挨拶：会長校	中央大学図書館事務部長	富田 和正
挨拶：会場校	玉川学園理事長・玉川大学学長	小原 芳明
議長選出：司会者	玉川大学図書館事務長	野澤 義隆
開会宣言：議長	国際基督教大学図書館長代行	島山 珠美

議事：

報告事項

1. 2007年度東地区部会会務報告及び研究部活動報告
2. 2007年度協会関係会務報告
3. 2008年度協会委員会及び協会関連団体等委員

協議事項：

1. 2007年度東地区部会決算報告及び監査結果
2. 2007年度東地区部会研究部決算報告及び監査結果
3. 2008年度東地区部会事業計画(案)及び予算(案)
4. 2008年度東地区部会研究部活動計画(案)及び予算(案)

(3) 東地区部会 役員会

- 1) 第1回役員会

日時：2008年4月18日（金） 14：00～15：20

会場：帝京大学八王子キャンパスメディアライブラリーセンター2階（グループ
学習室）

議事：

報告事項

1. 東地区部会関係
 - (1) 2007年度東地区部会会務報告
 - (2) 2007年度東地区部会研究部活動報告
2. 部会関係及び協会関連
 - (1) 第1回常任幹事会報告

協議事項

1. 2007年度東地区部会決算及び監査報告について
2. 2007年度東地区部会研究部決算及び監査報告について
3. 2008年度東地区部会事業計画（案）及び予算（案）について
4. 2008年度東地区部会研究部活動計画（案）及び予算（案）について
5. 研究部2008/2009年度研修委員について
6. 2008年度東地区部会総会・館長会及び研究講演会の開催（案）について

懇談事項

1. 東地区部会部会長校、総会当番校の選出について
2. 2008年度東地区部会メーリングリスト参加者一覧（案）

2) 第2回役員会

日時：2009年1月29日（木） 15:00～17:00

会場：帝京大学八王子キャンパスメディアライブラリーセンター2階（グループ
学習室）

議題：

報告事項

1. 東地区部会関係
 - (1) 2008年度東地区部会会務報告
 - (2) 2008年度東地区部会研究部活動報告
2. 2008年度第2回常任幹事会報告

協議事項

1. 2008年度東地区部会中間決算
2. 2008年度東地区部会研究部中間決算
3. 2009年度東地区部会事業計画（案）及び予算（案）について
4. 2009年度研究部活動計画（案）及び予算（案）について
5. 研修分科会（新規発足）について
6. 次期東地区部会選出委員について

7. 2009年度部会総会、館長会及び研究講演会の開催（案）について
8. 東地区部会講師謝礼等の基準改正について
9. 東地区部会役員校選出について
10. 役員校等選考に関する申し合わせ事項改訂について
 - (1) 協会ホームページ委員会
 - (2) IFLA
 - (3) 図書館年鑑編集委員

懇談事項

1. 東地区部会新旧役員校事務引継ぎについて

(4) 東地区部会 役員会事務連絡会

1) 第1回役員会事務連絡会

日時：2008年6月13日（金） 9：15～9：30

会場：玉川大学 視聴覚センター1F 106

議事：

1. 2008年度部会総会について
 - (1) 部会総会議長候補及び司会について
 - (2) 部会総会の議事及び報告者について
 - (3) 全体の進行について
2. 東地区部会役員校、総会当番校の選出について
 - (1) 2011-2012年度東地区部会役員校について
 - (2) 2010年度東地区部会総会会場校について

2) 第2回役員会事務連絡会

日時：2008年9月10日（水） 12：00～12：50

会場：國學院大学 渋谷キャンパス 若木タワー地下1階 F01会議室

議事

報告事項

1. 第1回東西合同役員会での報告について
 - (1) 私立大学図書館協会東地区部会会務報告〔部会関係〕
(2008年4月-7月)
 - (2) 私立大学図書館協会東地区部会会務報告〔研究部関係〕
(2008年4月-7月)
2. その他
 - (1) 協会関係報告事項
 - ① 委員会委員ならびに関連団体委員選出について
 - ② 東地区部会役員校選出について

(5) 東地区部会 館長会

日時：2008年6月13日（金） 12：10～13：30

会場：玉川大学 大学研究室棟 B104 会議室

出席校：71 校（出席者：72 名）

懇談テーマ：大学の自己点検・評価と大学図書館の取り組み

司会：帝京大学メディアライブラリーセンター館長 坂井 達朗

(6) 東地区部会 研究講演会（研究部と共催）

日時：2008 年 6 月 13 日（金） 13：45～16：45

会場：玉川大学 玉川学園講堂

出席校：116 校（出席者：239 名）

司会：研究部運営委員 駒澤大学図書館 川越 智之

挨拶：研究部担当理事校 東京経済大学図書館長 吉井 博明

講演 1：「平成 19 年度特色 GP 『教育の場』としての図書館の活用」について
明治大学図書館副館長 広沢 絵里子氏

講演 2：「学生支援 GP マイライフ・マイライブラリープロジェクトについて」
東京女子大学図書館長 小林 一章氏

(7) 東地区部会 次期役員校選考委員会

日時：2008 年 4 月 18 日（金） 15：45～16：30

会場：帝京大学八王子キャンパスメディアライブラリーセンター2 階（グループ学習室）

出席校：中央大学、東京経済大学、共立女子大学、國學院大學、北星学園大学、駒澤大学、青山学院大学、東京理科大学、跡見学園女子大学、関東学院大学、東北学院大学、明治学院大学、東京農業大学、帝京大学

議事：

1. 役員校等選考に関する申し合わせについて
2. 次期役員候補校選考について

1-2 研究部

(1) 運営委員会

- 第1回 2008年 4月 25日(金) 於慶應義塾大学
- 第2回 2008年 5月 22日(木) 於駒澤大学
- 第3回 2008年 6月 13日(金) 於玉川大学
- 第4回 2008年 7月 11日(金) 於東京理科大学
- 第5回 2008年 10月 10日(金) 於共立女子大学
- 第6回 2008年 11月 14日(金) 於東京経済大学
- 第7回 2008年 12月 11日(木) 於國學院大学
- 第8回 2009年 3月 12日(木) 於東京経済大学

運営委員(任期 2007年4月1日～2009年3月31日)

- | | | |
|----|---------|---------------------------------|
| 委員 | 相田 勉 | (国士館大学) |
| | 加藤 早苗 | (早稲田大学) |
| | 川越 智之 | (駒澤大学) |
| | 古山 悟由 | (國學院大學) |
| | 佐々木 真理子 | (共立女子大学) |
| | 佐藤 裕子 | (慶應義塾大学) |
| | 中尾 拓史 | (東京理科大学) (2007年4月1日～2007年6月30日) |
| | 泉 宏紀 | (東京理科大学) (2007年7月1日～2009年3月31日) |
| | 山下 智美 | (帝京大学) (2007年4月1日～2008年9月30日) |
| | 三浦 治 | (帝京大学) (2008年10月1日～2009年3月31日) |

研究部担当理事校 東京経済大学

(2) 運営委員・研究分科会代表者合同会議

- 第1回 2008年 5月 22日(木) 於駒澤大学
- 第2回 2008年 11月 14日(金) 於東京経済大学

(3) 研究会(交流会)

- 日時: 2008年11月14日(金)
- 会場: 東京経済大学 6号館7階大会議室
- 参加者: 41校 69名
- 講演:
 - 演題: 「行列のできる講座とチラシの作り方」

NPO法人男女参画共同おた

牟田 静香

研究分科会活動中間報告

11 研究分科会 各5分

- ①分類 ②逐次刊行物 ③パブリック・サービス ④図書館運営戦略 ⑤レファレンス
⑥理工学 ⑦西洋古版本 ⑧企画広報 ⑨和漢古典籍 ⑩情報リテラシー教育
⑪L-ラーニング学習支援システム

(4) 研修委員会

- 第1回 2008年 4月18日(金) 於早稲田大学
第2回 2008年 5月8日(木) 於東京経済大学
第3回 2008年 6月6日(金) 於中央大学
第4回 2008年 9月26日(金) 於明治大学
第5回 2008年 10月9日(木) 於明治大学
第6回 2008年 11月14日(金) 於慶応義塾大学
第7回 2008年 12月11日(木) 於東京農業大学
第8回 2009年 3月19日(木) 於東京経済大学

研修委員 (任期2008年4月1日～2009年3月31日)

委員長 今村 昭一 (早稲田大学)

委員 河野江津子 (慶應義塾大学)

伊原 千秋 (中央大学)

安田 清孝 (東京農業大学)

矢野 恵子 (明治大学)

鴨下 彰子 (東京経済大学) (2007年4月1日～2009年3月31日)

オブザーバー 浮塚 利夫 (明治大学)

(5) 研修会

日時: 2008年10月23日(木)～24日(金)

会場: 明治大学 中央図書館

テーマ: 図書館評価

参加者: 98校 114名

内容:

第1日(10月23日)

基調講演 「図書館評価のツボと落とし穴」

慶應義塾大学 文学部教授

糸賀 雅児

講演 「国立大学図書館と評価の仕組み」

名古屋大学附属図書館 情報管理課課長補佐

蒲生 英博

講演 「利用者の視点からの図書館サービス評価」

第2日(10月24日)

事例報告 「学生の情報リテラシーに与える図書館利用教育の効果：
国際基督教大学における評価の試み」

国際基督教大学図書館 館長代行

畠山 珠美

事例報告 「明治大学図書館「図書館活用法」プログラム評価活動」
明治大学図書館評価チーム

事例報告 「指定管理者による千代田図書館運営の評価と指標」

千代田図書館 サービスプロデューサー

梶川 悦子

講演 「電子図書館評価を意識したシステム設計」

筑波大学図書館情報メディア研究科 准教授

宇陀 則彦

(6) 研究分科会

次の11研究分科会が、月例研究会、夏期研究合宿等の活動をおこなう。

(2008年4月1日～2010年3月31日)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| ①分類研究分科会 | ⑦西洋古版本研究分科会 |
| ②逐次刊行物研究分科会 | ⑧企画広報研究分科会 |
| ③パブリック・サービス研究分科会 | ⑨和漢古典籍研究分科会 |
| ④図書館運営戦略研究分科会 | ⑩情報リテラシー教育研究分科会 |
| ⑤レファレンス研究分科会 | ⑪Lーラーニング学習支援システム研究分科会 |
| ⑥理工学研究分科会 | |

休会：相互協力研究分科会、北海道地区研究分科会

研究分科会月例会担当理事校 國學院大學

研究分科会更新担当理事校 共立女子大学

2. 2008年度 協会関係会務報告

1. 協会会務報告

(1) 協会加盟校

1) 2008年度新規加盟校：8校

- | | | |
|-------|-----------------|----------------|
| ① 東地区 | LEC東京リーガルマインド大学 | (2008年2月8日受理) |
| | 東京未来大学 | (2008年4月3日受理) |
| | 横浜薬科大学 | (2008年7月9日受理) |
| ② 西地区 | 日本赤十字九州国際看護大学 | (2008年1月23日受理) |
| | 北陸学院大学 | (2008年4月8日受理) |
| | 修文大学 | (2008年4月17日受理) |
| | 保健医療経営大学 | (2008年4月25日受理) |
| | 神戸常盤大学 | (2008年5月14日受理) |

③ 2008年度加盟校数

東地区	255校
西地区	259校
合計	514校

2) 加盟館名称変更(2008年4月1日以降)

東地区 ◎北里大学水産学部図書館

→ 北里大学海洋生命科学部図書館

◎帝京大学理工学部図書館

→ 帝京大学宇都宮キャンパス図書館

◎東京成徳大学人文学部図書館

→ 東京成徳大学人文学部・応用心理学部図書館

◎東北工業大学附属図書館二ツ沢分館

→ 東北工業大学附属図書館長町分館

◎北海道東海大学付属図書館

→ 東海大学付属図書館 札幌・旭川図書館

◎北海道文教大学附属図書館(鶴岡記念図書館)

→ 北海道文教大学鶴岡記念図書館

西地区 ◎九州東海大学付属図書館

→ 東海大学付属図書館 熊本・阿蘇図書館

◎皇學館大学附属図書館

→ 皇学館大学附属図書館(伊勢学舎)

◎皇學館大学附属図書館 社会福祉学部図書館

→ 皇学館大学附属図書館(名張学舎)

◎四天王寺国際仏教大学図書館

→ 四天王寺大学図書館

◎修文大学附属図書館

- 修文大学・一宮女子短期大学附属図書館
- ◎第一福祉大学図書館
- 福岡医療福祉大学図書館
- ◎中京女子大学図書館
- 中京女子大学附属図書館
- ◎東海学院大学・東海女子短期大学附属図書館
- 東海学院大学・東海学院大学短期大学部附属図書館
- ◎東和大学・純真短期大学付属図書館
- 東和大学附属図書館
- ◎名古屋造形芸術大学図書館
- 名古屋造形大学図書館
- ◎明治鍼灸大学附属図書館
- 明治国際医療大学附属図書館

(2) 総会・研究大会

1) 第69回(2008年度)総会

日 時：2008年9月11日(木)

場 所：國學院大學(渋谷キャンパス) 120周年記念2号館

報告事項：

1. 会務報告
2. 委員会報告
3. 協会関連事項報告
4. 2008年度私立大学図書館協会役員校、委員会および協会関連団体等委員

協議事項

1. 2007年度一般会計・特別会計決算報告(案)について
2. 2008年度事業計画(案)について
3. 2008年度一般会計・特別会計予算(案)について
4. 新規加盟校(案)について
5. 2009年度-2010年度役員校について

確認事項

記念講演

「國學院大學の古典籍 - 『竹取物語絵巻』・『住吉物語』を中心として - 」

國學院大學文学部教授 針本 正行 氏

2) 研究大会

日 時：2008年9月12日(金)

場 所：國學院大學(渋谷キャンパス) 120周年記念2号館

スケジュール：

1. 2007年度海外集合研修報告
2. 2007年度海外派遣研修報告

3. 研究助成発表

「実績（量・質）評価可能な業務委託仕様書および数値化を伴う実績評価
方法 モデル作成の可能性に関する基礎的調査分析」

立教大学図書館

塩野 博雄 氏

4. 講演(1)

「大学図書館とアーカイブズ」

学習院大学文学部教授

保坂 裕興 氏

5. 講演(2)

「大学図書館と文書館・博物館との連携：博物館に注目して」

近畿大学短期大学部教授

田窪 直規 氏

(3) 東西合同役員会

1) 第1回東西合同役員会

日 時：2008年9月10日（水）

場 所：國學院大學（渋谷キャンパス）若木タワー地下1階・第2会議室

報告事項（2008年4月～7月）

1. 会務報告
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
 - (1) 研究助成委員会報告
 - (2) 国際図書館協力委員会報告
 - (3) 協会ホームページ委員会報告
5. 協会関連事項報告
6. 2008年度役員校、委員会および協会関連団体委員について
7. 協会ホームページサーバ移行作業について
8. 「協会HP有料サイト利用料」の支払いについて
9. IFLA退会手続きについて
10. 次々期役員校、総会当番校の選出について
11. 委員会委員、関連団体委員の選出について
12. 2008年度研究助成について
13. 研究助成委員会 審査ガイドラインについて
14. 公私立大学図書館コンソーシアム（PULC）への宛名シール提供について
15. 2008年度行事・会議予定について

協議事項

1. 2007年度一般会計・特別会計決算報告書（案）について
2. 2008年度事業計画（案）について
3. 2008年度一般会計・特別会計予算（案）について
4. 新規加盟校（案）について
5. 第70回（2009年度）総会・研究大会について

6. 2009年度—2010年度役員校について

懇談事項

1. 第69回(2008年度)総会・研究大会について
2. 大学図書館の評価基準について
3. 私立大学図書館協会加盟図書館名簿について

2) 第2回東西合同役員会

日 時：2009年3月6日(金)

場 所：中央大学駿河台記念館

報告事項：

1. 会務報告
2. 東地区部会報告
3. 西地区部会報告
4. 委員会報告
 - (1) 協会賞審査委員会報告
 - (2) 研究助成委員会報告
 - (3) 国際図書館協力委員会報告
 - (4) 協会ホームページ委員会報告
5. 協会関連事項報告
 - (1) 国公立大学図書館協力委員会報告
 - (2) 国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会
 - (3) 日本図書館協会関連報告
6. 2008年度研究助成辞退について
7. 2008年度研究助成・サーバ使用料の支払いについて
8. 協会賞と研究助成の応募について
9. ホームページ運用要項の改正について
10. 日本図書館協会施設会員評議員について
11. 次々期役員校、総会当番校の選出について
12. 研究助成委員会 審査ガイドラインについて
13. 海外研修報告の取扱いについて
14. 2008—2009年度行事・会議予定について

協議事項

1. 2008年度一般会計・特別会計決算(案)について
2. 加盟図書館名簿の作成について
3. 2009年度事業計画(案)について
4. 第70回(2008年度)総会・研究大会について
5. 2009年度一般会計・特別会計予算(案)について
6. 2008年度協会賞について
7. 2009年度研究助成について
8. 次期委員会委員および協会関連団体委員について

懇談事項

1. 次期役員校、総会当番校の選出について

(4) 常任幹事会

1) 第1回常任幹事会

日 時：2008年4月11日（金）

場 所：中央大学図書館

報告事項

1. 会務報告
 - (1) 新規加盟校数について
 - (2) 加盟館名称変更
 - (3) 加盟校への書類等の送付について
 - (4) 協会会報の発行について
2. 委員会報告
 - (1) 国際図書館協力委員会報告
3. 協会関連事項報告
 - (1) 国公立大学図書館協力委員会報告
 - (2) 日本図書館協会報告
4. 2008年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員について
5. 協会ホームページサーバ移行作業について
6. 「協会HP有料サイト利用料」の支払いについて
7. IFLA退会手続きについて
8. 2008年度行事・会議予定

協議事項

1. 2007年度一般会計・特別会計決算報告書（案）について
2. 2008年度事業計画（案）について
3. 第69回（2008年度）総会・研究大会について
4. 2008年度一般会計・特別会計予算（案）について
5. 2008年度研究助成について（追加分）
6. 「役員活動費」運用内規（修正案）について

懇談事項

1. 次期役員校、総会当番校、委員会委員の選出について
2. 大学図書館の評価基準について

2) 第2回常任幹事会

日 時：2008年12月5日（金）

場 所：龍谷大学 大宮学舎 西翼2階 大会議室

報告事項

1. 会務報告
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告

4. 委員会報告
5. 協会関連事項報告
6. 2008 年度研究助成辞退について
7. 2008 年度研究助成・サーバ使用料の支払いについて
8. 協会賞と研究助成の応募について
9. ホームページ運用要領の改正について
10. 日本図書館協会施設会員評議員について
11. 次々期役員校、総会当番校の選出について
12. 2008 年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員について
13. 2008—2009 年度行事・会議予定について

協議事項

1. 2008 年度一般会計・特別会計支出状況について
2. 2009 年度事業計画（案）について
3. 第 70 回（2009 年度）総会・研究大会について
4. 2009 年度一般会計・特別会計予算（案）について
5. 次期委員会委員について
6. 加盟図書館名簿の作成について

懇談事項

1. 次期役員校、総会当番校の選出について

(5) 加盟館への書類の送付

本協会加盟館に対して、会長校より以下の資料を送付した。

1) 4 月 1 日付発送

- 私立大学図書館協会会費および加盟大学在学学生数調査に関する書類
- 2008 年度暫定予算の執行について
- 第 69 回総会への議題・承合事項の提出について
- 国際図書館協力基金による私立大学図書館協会加盟図書館
- 2008 年度第 1 回寄贈資料搬送事業実施について（ご案内）
- 加盟図書館名簿記載事項変更届
- 協会ホームページについて（お知らせとお願い）
- 国公立大学図書館協力委員会からの連絡（「大学図書館間協力における資料複製に関する利用許諾契約書」の更新について）

2) 4 月 8 日付発送

平成 20 年度大学図書館職員長期研修の開催について（通知）

3) 5 月 15 日付発送

学位論文電子化の諸問題に関するWG中間報告について

（国公立大学図書館協力委員会から会長校に、意見集約をするようにとの依頼があり、加盟校へ意見提出依頼文書を発送した。）

4) 7 月 11 日付発送

（国公立大学図書館協力委員会からの通知）

平成 20～21 年度「デジタルリポジトリ連合」の参加募集について

5) 7 月 25 日付発送

2008 年度海外集合研修(短期研修)の参加者募集について(ご案内)

6) 9 月 19 日付発送

研究助成の募集関係

- 2009 年度 研究助成の募集について(お知らせ)
- 研究助成応募要領
- 私立大学図書館協会研究助成申込書(様式A～D)(課題研究説明資料含む)
- 2008 年度第 2 回寄贈資料搬送事業実施について(ご案内)
- 寄贈資料搬送申請書

7) 10 月 10 日付発送

- 2008 年度協会賞受賞候補者の推薦について(依頼)
- 2009 年度海外派遣研修(長期研修)の参加募集について(お知らせ)

8) 1 月 30 日付発送

2009 年度海外派遣研修(長期研修)の参加者再募集について

(6) 未加盟校への勧誘について

本協会未加盟校に対して、会長校より以下の資料を 10 月 6 日付で送付し、加盟についての案内を行った。

- 私立大学図書館協会への加盟について(案内)
- 私立大学図書館協会について
- 私立大学図書館協会会則
- 私立大学図書館協会組織図
- 私立大学図書館協会 加盟校数一覧
- 私立大学図書館協会 東地区部会事業内容
- 私立大学図書館協会 西地区部会事業内容
- 加盟申込書

(7) 会報の刊行について

会報 130 号について、従来と同じ内容で 2008 年 9 月 8 日に刊行した。

※ 奇数号に協会総会・大会報告を掲載し、偶数号に東地区、西地区各々の会務報告・研究大会報告を掲載している。

※ 第 131 号は、2009 年 3 月 8 日刊行した。

2. 委員会報告

(1) 協会賞審査委員会報告

1) 第 1 回委員会

日 時：2009 年 3 月 5 日(木)

場 所：早稲田大学図書館

議 題：

1. 2008 年度協会賞について

2. その他

(2) 研究助成委員会報告

1) 第1回委員会

日 時：2008年5月30日（金）

場 所：龍谷大学深草学舎 紫英館（6号館）

議 題

1. 審査ガイドラインの作成

（審査基準、助成経費の範囲について等）

2. 応募日程、審査日程の検討

3. 次期研究助成委員会委員の選出状況等

報 告

1. 2008年度研究助成・保留分の対応について

2) 第2回委員会

日 時：2009年1月27日（火）

場 所：青山学院大学 総研ビル（14号館）7F 第12会議室

議 題

1. 研究助成の審査について

2. 協会賞との関係について

3. 次期委員会へ引き継ぐ事項等

(1) 課題研究テーマの設定

(2) 申請書式フォーマットについて

(3) 審査ガイドラインの加筆・修正について

(4) 2009年度総会・研究大会での研究助成発表について

報 告

1. 研究助成辞退について

2. サーバ使用料の支払い・サーバ撤去について

3. 次期委員選出状況について

4. 支出報告用フォーマットについて

(3) 国際図書館協力委員会報告

1) 委員会

①第1回委員会

日 時：2008年5月9日（金）

場 所：大阪学院大学図書館 1階 特別閲覧室

報告事項：

1. 2007年度会計報告および2008年度予算について

2. 2008年度第1回搬送事業について

3. 2008年度海外派遣研修について

4. その他

審議事項：

1. 2008年度海外集合研修の企画について

2. 国際図書館協力シンポジウムについて
3. 委員会開催予定について

②第2回委員会

日 時：2008年7月18日（金）

場 所：帝京大学メディアライブラリーセンター 3階 館長室

報告事項：

1. 2008年度海外派遣研修について
2. 2008年度国際図書館協力基金について
3. その他

審議事項

1. 2008年度第1回寄贈資料搬送事業について
2. 2008年度海外集合研修の企画について
3. その他

③第3回委員会

日 時：2008年10月9日（木）

場 所：アルカディア市ヶ谷 3階 高尾

報告事項：

1. 2008年度第2回搬送事業について
2. 2009年度海外派遣研修について

審議事項：

1. 2008年度海外集合研修について
2. 海外派遣研修について
3. 国際図書館協力基金について

④第4回委員会

日 時：2008年12月19日（金）

場 所：東京経済大学 6号館 7F 小会議室

報告事項：

1. 2008年度海外派遣研修について
2. 2008年度海外集合研修について
3. 2008年度第2回寄贈資料搬送事業について
4. 国際図書館協力基金について
5. 2009年度海外派遣研修について

審議事項：

1. 次期委員会への引継ぎについて
2. 次回委員会（最終）について

⑤第5回委員会

日 時：2009年3月19日（木）

場 所：アルカディア市ヶ谷

報告事項：

1. 2008 年度各事業進捗状況について
2. 2008 年度予算執行状況について
3. 次期委員会への引き継ぎについて

審議事項：

1. 2009 年度海外派遣研修参加者の決定について

2) 実施事業

① 寄贈資料搬送事業

第 1 回搬送事業（募集期間 2008 年 4 月 1 日～5 月 30 日）

寄贈校	受贈校	寄贈冊数	搬送個数	費用
藤女子大学図書館	カリック大学 聖心キャンパス 中央図書館	438	22	¥93,195
日本大学文理学部図書館	石河子大学図書館	185	12	¥51,120
神戸学院大学図書館	東北師範大学図書館	2,573	30	¥255,000
神戸松蔭女子学院大学図書館	育達資訊図書館	357	30	¥78,416
名古屋女子大学学術情報センター	韓国環境政策評価研究院	288	20	¥81,000
		3,841	114	¥558,731

第 2 回搬送事業（募集期間 2008 年 9 月 19 日～10 月 31 日）

寄贈校	受贈校	寄贈冊数	搬送個数	費用
国際大学 松下図書・情報センター	Institute of Rural Development Planning (Tanzania)	200	10	¥65,385
神戸学院大学図書館	Airlangga University Library (Indonesia)	2,573	30	¥203,850
帝塚山学院大学図書館	華東師範大学図書館 (中国上海市)	579	24	¥105,120
東海大学付属図書館	仁荷大学 静石学術情報館 (韓国仁川市)	577	25	¥257,000
		3,929	89	¥631,355

② 海外集合研修

実施日程：2008 年 12 月 8 日（月）～12 月 12 日（金）

研修機関：韓国ソウル市内図書館（6 館）見学

延世大学図書館、梨花女子大学図書館、国立ソウル大学図書館

国立中央図書館、国立国会図書館、南山市立図書館

派遣者：井上 孝子 氏 （大阪学院大学）

平尾 恵子 氏 （川崎医療福祉大学）

角田 貴彦 氏 （関西学院大学）

上條 庸子 氏 （女子栄養大学）

葉山 きい子 氏 (東海大学)
神田 真理子 氏 (広島修道大学)
石井 円 氏 (文教大学)
川崎 安子 氏 (武庫川女子大学)
渡辺 順子 氏 (明治学院大学)
堀江 元信 氏 (麗澤大学)

③海外派遣研修

実施日程：2008年9月2日(火)～10月31日(金)

研修機関：イリノイ州立大学モータンソンセンター

派遣者：勢田玲生氏(健康科学大学附属図書館)

④国際図書館協力シンポジウム

2008年度は実施せず。

(4) 協会ホームページ委員会報告

1) 委員会報告

①第1回委員会

日時：2008年4月23日(水)

場所：四国学院大学 図書館 館長室

報告事項：

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会HPの進行状況報告
2. サーバ移行報告

協議事項：

1. 加盟図書館名簿について
2. 独自ドメイン移行前のNIIサイトについて
3. 私立大学図書館協会ホームページ運用要項の改正について
4. 私立大学図書館協会ホームページリンク登録手続きの改正について
5. 次期委員会の構成について
6. その他

②第2回委員会

日時：2008年6月20日(金)

場所：大手前大学 さくら夙川キャンパス 本館A-32B

報告事項：

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会HPの進行状況報告

協議事項：

1. 加盟図書館名簿について
2. 次期委員会の構成について
3. 私立大学図書館協会ホームページリンク登録手続きの改正について
4. ファイルサーバについて
5. 研究発表の協会HP掲載について
6. その他

③第3回委員会

日 時：2008年10月21日（火）

場 所：福岡大学中央図書館

報告事項：

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会HPの進行状況報告
2. 東西合同役員会・総会報告

協議事項：

1. ファイルサーバについて
2. 加盟図書館名簿について
3. ホームページ運用要項改正の手続きについて
4. その他

④第4回委員会

日 時：2009年2月24日（火）

場 所：駒澤大学 駒澤大学会館 246 6-2 会議室

報告事項：

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会HPの進行状況報告

協議事項：

1. 次年度の委員会活動について
2. その他

2) WWW情報資源提供サービス利用状況報告

①2008年7月18日現在

ア) 有料レンタルサーバの契約

- (ア) 契約期間 : 年間契約
- (イ) ウィルス駆除サービス : 70 アカウント (うち 54 アカウント使用)
- (ウ) 契約ディスク容量 : 60 GB
- (エ) 使用量 : 1.3 GB

イ) 情報資源利用状況

- (ア) ホームページ設置スペースサービス : 23 団体
- (イ) 代表者宛メールアドレスサービス : 26 団体
- (ウ) 構成員用メーリングリストサービス : 34 団体

②2009年2月12日現在

ア) 有料レンタルサーバの契約

- (ア) 契約期間 : 年間契約
- (イ) ウィルス駆除サービス : 70 アカウント (うち 54 アカウント使用)
- (ウ) 契約ディスク容量 : 60 GB
- (エ) 使用量 : 1.3 GB

イ) 情報資源利用状況

- (ア) ホームページ設置スペースサービス : 23 団体
- (イ) 代表者宛メールアドレスサービス : 26 団体
- (ウ) 構成員用メーリングリストサービス : 34 団体

3. 協会関連事項報告

(1) 国公立大学図書館協力委員会報告

1) 第 64 回 国公立大学図書館協力委員会

日 時：2008 年 7 月 25 日（金）14:00～16:00

場 所：大阪学院大学

議 事：

報告事項

1. 委員長館会務報告
2. 「大学図書館協力ニュース」編集委員会報告
3. 「大学図書館研究」編集委員会報告
4. 大学図書館著作権検討委員会報告
5. シンポジウム企画・運営委員会報告
6. GIFプロジェクト関連報告
7. JCOLC 関連報告
8. その他

協議事項

1. 次期委員長の選出について
2. その他

懇談事項

1. SCOAP³について

2) 第 65 回 国公立大学図書館協力委員会

日 時：2008 年 11 月 11 日（火）

場 所：国立情報学研究所 12 階 会議室

議 事：

報告事項

1. 委員長館会務報告
2. 「大学図書館協力ニュース」編集委員会報告
3. 「大学図書館研究」編集委員会報告
4. 大学図書館著作権検討委員会報告
5. シンポジウム企画・運営委員会報告
6. GIFプロジェクト関連報告
7. JCOLC 関連報告
8. その他

協議事項

1. 平成 19 年度決算報告書（案）ならびに監査報告について
2. 平成 20 年度予算（案）について
3. 監事館の選出について
4. その他

3) ICOLC 2008 年度秋季会議への派遣について

常任幹事館・早稲田大学に依頼し、理工学図書館担当課長・荏司雅之氏と回答した。

4) 平成 20 年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

日 時：2008 年 12 月 8 日（月）

場 所：国立国会図書館本館 3 階 総務課第 1 会議室

内 容：

1. 開会あいさつ
2. A. 活動報告、B. 基調報告
3. 意見交換
4. 閉会あいさつ

(2) 日本図書館協会関連

1) 第 94 回 全国図書館大会 兵庫大会

日 時：2008 年 9 月 18 日（木）～19 日（金）

場 所：神戸ポートピアホール、神戸学院大学ポートアイランドキャンパス

テ ー マ：「はばたこう 未来の図書館へ ～元気な兵庫からの発信～」

日 程：

[第 1 日目]

さわやかステージ

開会式・全体会

基調報告：日本図書館協会理事長 塩見 昇氏

記念講演：「図書館の小宇宙」池内 紀氏

交流会

[第 2 日目]

分科会及び展示

2) 第 31 期第 2 年次（2008 年度）総会

日 時：2008 年 5 月 30 日（金）13:00～16:00

場 所：日本図書館協会

協議事項：

- 1 号議案：2007 年度会勢報告・案について
- 2 号議案：2007 年度決算報告・案について
- 3 号議案：「公益社団法人」への移行について（案）

3) 評議員会

①第 1 回評議員会

日 時：2008 年 5 月 29 日（木）12:30～16:30

場 所：日本図書館協会 2 階研修室

協議事項：

- 1 2007 年度会勢報告・案について
- 2 2007 年度決算報告・案について
- 3 2007 年度監査報告について
- 4 図書館振興の取り組みについて
- 5 司書養成科目について

- 6 「公益社団法人」への移行について
- 7 委員会規程の改正について
- 8 専門職員認定制度について
- 9 その他

②第2回評議員会

日 時：2009年3月17日（火）
場 所：日本図書館協会 2階研修室
議 事：

報告事項

1. 理事会の報告
2. その他

協議事項

1. 2009年度事業計画案について
2. 2008年度予算案について
3. その他

(3) その他（後援・共催事項）

1) 第10回図書館総合展後援について

日 時：2008年11月26日（水）～11月28日（金）
場 所：パシフィコ横浜
主 催：図書館総合展運営委員会
企画・運営：株式会社カルチャー・ジャパン
後援内容：後援名義使用のみで、経費は不要。

2) 情報保存研究会・日本図書館協会共催シンポジウム後援について

日 時：2008年10月29日（水）10:00～18:00
場 所：江戸東京博物館ホール
テ ー マ：『図書館・アーカイブスにプリザベーション・マネージメントを着地
させるには－「調査と計画、そして実行」のケース・スタディ』
後援内容：後援名義使用のみで、経費は無し。

3. 2009年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員について

(1) 役員校

会長校	関西大学
東地区部会	
部会長校	青山学院大学
理事校	東京理科大学 (研究部担当)
”	跡見学園女子大学 (分科会更新担当)
”	関東学院大学 (分科会月例担当)
”	東北学院大学 (東北・北海道地区担当)
監事校	中央大学 (前会長校)
西地区部会	
部会長校	同志社大学 (京都地区協議会)
理事校	名古屋外国語大学・名古屋学芸大学 (東海地区協議会) (会報担当)
”	京都女子大学 (京都地区協議会・会則第13条第2項)
”	関西外国語大学 (阪神地区協議会)
”	ノートルダム清心女子大学 (中国・四国地区協議会)
”	九州産業大学 (九州地区協議会)
監事校	大阪学院大学 (前部会長校)

(2) 委員会

1) 協会賞審査委員会

金子昌嗣 (委員長)	早稲田大学
雨宮量夫	駒澤大学
石黒敦子	慶應義塾大学
今村太朗	関西学院大学
奥正敬	京都外国語大学
栗山義久	南山大学
鈴木正紀	文教大学
古庄敬文	西南学院大学

2) 研究助成委員会

小泉徹 (委員長)	立教大学
青柳伸策	東京理科大学
市川昭裕	青山学院大学
城戸武文	九州産業大学
金東澄	関西大学
深川晃而	同志社大学
三上耕一	明治学院大学
吉村達裕	広島修道大学

3) 国際図書館協力委員会

臼井文子 (委員長)	立命館大学
赤木一夫	関西大学
桂三幸	愛知大学

中 田 眞 江	青山学院大学
宮 川 良 男	東京理科大学
湯 川 亜 矢	早稲田大学

4) ホームページ委員会

渡 来 達 也 (委員長)	中央大学
有 蘭 聡 美	青山学院大学
安 東 正 玄	立命館大学
大 原 陽 子	ノートルダム清心女子大学
高 濱 純	九州産業大学
中 林 雅 士	明治大学
原 健 治	同志社大学
堀 口 和 弘	関西大学
本 間 通 正	東京理科大学
三 村 裕 紀	関西外国語大学
渡 辺 英 二	中京大学

(3) 協会関連団体

1) 国公立大学図書館協力委員会

(委員長館：千葉大学 (2008年8月1日～2009年7月31日)

横浜市立大学 (2009年8月1日～2010年7月31日)

① 委員館 (2009年4月1日～2011年3月31日)

委員館 (常任)	慶應義塾大学
委員館 (常任)	早稲田大学
委員館	関西大学
委員館	青山学院大学
委員館	同志社大学
委員館	中央大学

② 『大学図書館協力ニュース』編集委員会

委員 (2009年4月1日～2011年3月31日)

金 東 滢	関西大学
岸 田 万紀子	青山学院大学
大 前 朝 子	同志社大学

③ 『大学図書館研究』編集委員会

委員

天 笠 洋 一	京都産業大学
市 古 みどり	慶應義塾大学
市河原 雅 子	関西学院大学
下 澤 計 治	法政大学
柴 尾 晋	明治大学
多 田 智 子	早稲田大学

④ 大学図書館著作権検討委員会

委員

莊 司 雅 之 (主査)	早稲田大学
松 本 和 子	慶應義塾大学

⑤ 大学図書館著作権検討委員会ワーキング・グループ

今 村 昭 一	早稲田大学
杉 本 若 葉	慶應義塾大学
服 部 光 泰	早稲田大学

⑥シンポジウム企画委員会
委員

中 元 誠
市 古 みどり

早稲田大学
慶應義塾大学

2) 日本図書館協会

①施設会員理事

加 藤 哲 夫

早稲田大学図書館長

②施設会員評議員

市 川 訓 敏

関西大学図書館長

山 本 吉 宣

青山学院大学図書館長

真 銅 正 宏

同志社大学図書館長

宮 本 岩 男

東京理科大学図書館長

③大学図書館部会

施設会員委員

荘 司 雅 之

早稲田大学

村 上 篤太郎

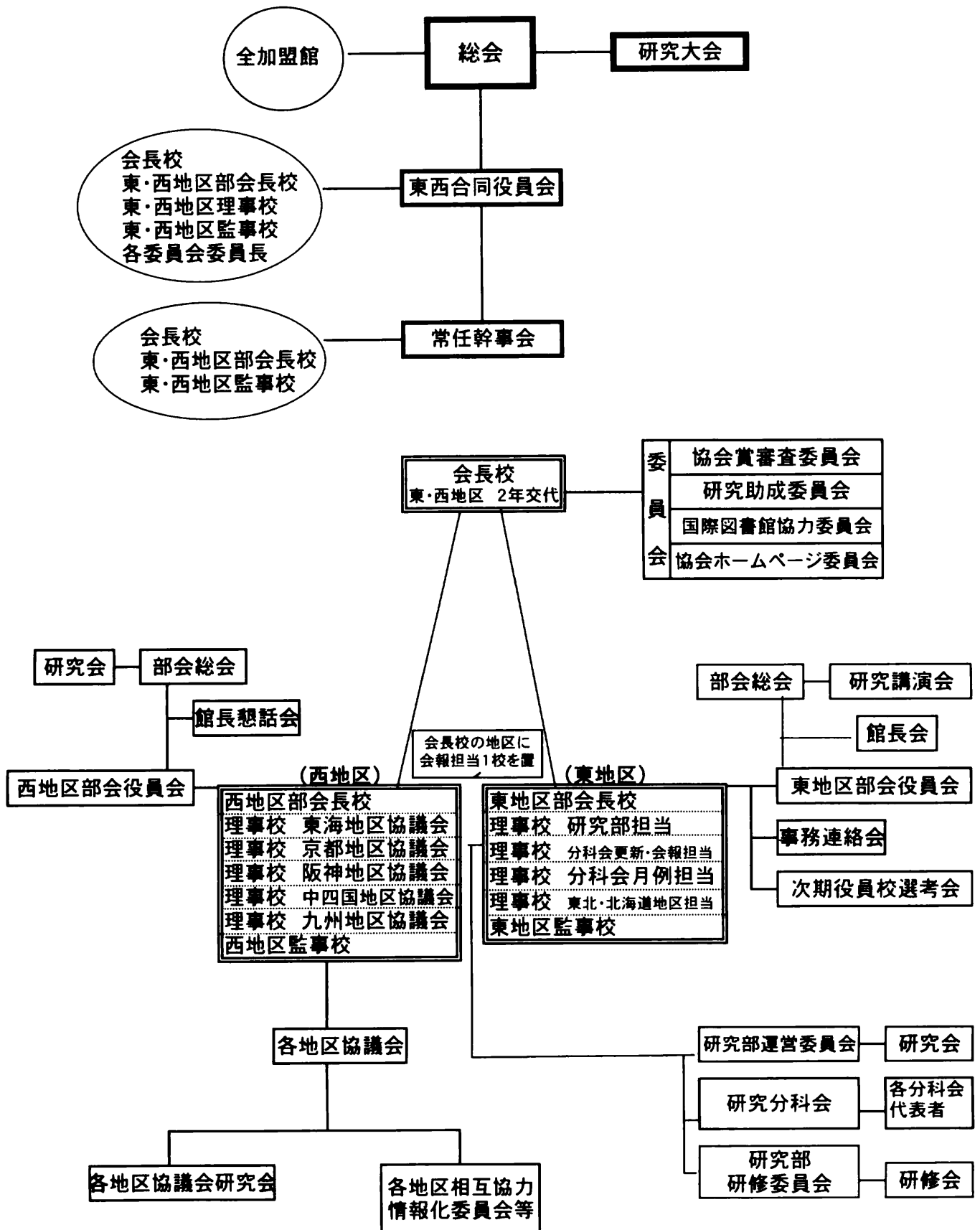
慶應義塾大学

④図書館年鑑編集委員

金 東 溍

関西大学

私立大学図書館協会組織図



II. 協議事項

1. 2008年度 東地区部会決算報告及び監査結果

2008年度 私立大学図書館協会東地区部会

決算報告書

(2008年4月1日 ~ 2009年3月31日)

収入の部

(単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	摘要
協会交付金	3,276,000	3,315,000	△ 39,000	¥13,000×(252+3)校
雑収入	1,026,193	1,085,098	△ 58,905	研究部より廃会分科会2件経費返還金¥1,024,193(資料組織¥799,593・メディア¥224,600) 預金利息¥2,300・¥1,645 役員校活動費残金返金¥56,960
小計	4,302,193	4,400,098	△ 97,905	
前年度繰越金	1,879,280	1,879,280	0	
合計	6,181,473	6,279,378	△ 97,905	

支出の部

(単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	摘要
役員会費	200,000	192,600	7,400	第1回役員会意見交換会費代¥28,000、役員校活動費交付金(東北・北海道地区)¥100,000 第2回役員会意見交換会費代¥22,000他
部会総会費	580,000	563,220	16,780	部会総会・館長会・研究講演会費用[部会総会資料印刷代¥159,600、研究講演会講師謝礼他
印刷費	80,000	0	80,000	
通信費	82,000	33,637	48,363	部会総会開催通知送付¥22,770、部会総会資料発送代¥10,867
運営事務費	40,000	5,744	34,256	文具:プリンタラベル代(1冊)¥3,528、カセット他¥2,218
研究部交付金	2,293,200	2,320,500	△ 27,300	¥13,000×0.7×(252+3)校
予備費	2,906,273	0	2,906,273	
合計	6,181,473	3,115,701	3,065,772	
次年度繰越金	0	3,163,677	△ 3,163,677	
総計	6,181,473	6,279,378	△ 97,905	

上記のとおり報告いたします。

2009年4月3日

私立大学図書館協会
東地区部会長

帝京大学メディアライブラリーセンター



関係帳簿並びに証憑書類を精査した結果、正確なることを認めます。

2009年4月3日

私立大学図書館協会
東地区部監事校
駒澤大学図書館



2. 2008年度 東地区部会研究部決算報告及び監査結果

2008年度私立大学図書館協会東地区部会研究部 決算報告書 (2008年4月1日～2009年3月31日)

収入の部

単位：円

科 目	予算額(A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	摘 要
部会交付金	2,293,200	2,320,500	△ 27,300	⑩13,000円 × 0.7 × 252校 加盟額追加3校分 (27,300円)
研修会参加費収入	270,000	324,000	△ 54,000	参加費：⑩3,000円×108名
研究会参加費	150,000	69,000	81,000	意見交換会参加費：⑩3,000円×23名
雑 収 入	1,000	4,329	△ 3,329	預金利息
小 計	2,714,200	2,717,829	△ 3,629	
前年度繰越金	3,003,113	3,003,113	0	
合 計	5,717,313	5,720,942	△ 3,629	

支出の部

科 目	予算額(A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	摘 要
研究会開催費	600,000	292,298	307,702	研究会(交流会)11月14日開催 (於 東京経済大学)
研修会開催費	800,000	625,341	174,659	研修会 10月23-24日(於 明治大学)
運営委員会費	120,000	120,000	0	
運営委員・分科会 代表者合同会議費	200,000	85,682	114,318	年2回開催(第1回5月22日於駒澤大学・ 第2回11月14日於東京経済大学)
分科会助成金	890,000	635,000	255,000	基本助成：330,000円 (30,000円 × 11分科会) 副増助成：305,000円 (⑩5,000円×正会員61名 [上限13万円/分科会])
特別助成金	500,000	64,360	435,640	L-ラーニング学習支援システム研究分科会1件
研修委員会費	120,000	120,000	0	
研究部活動費	100,000	4,900	95,100	新設研修分科会打合せ会議・会合費
印 刷 費	600,000	336,840	263,160	研究部報告書：500部
通 信 費	220,000	84,977	135,023	研修会案内通知、交流会案内通知、 研修分科会募集要項、会員決定通知発送
運 営 事 務 費	50,000	10,182	39,818	
予 備 費	1,517,313	1,024,193	493,120	廃会分科会経費 部会長校へ返還2件(資料組織 <799,593円>・メタデータ<224,600円>)
小 計	5,717,313	3,403,773	2,313,540	
次年度繰越金	0	2,317,169	△ 2,317,169	
合 計	5,717,313	5,720,942	△ 3,629	

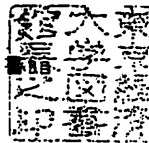
2008年度私立大学図書館協会東地区部会研究部決算報告は、以上の通りです。

東地区部会研究部担当理事校

2009年3月31日

東京経済大学図書館

監 査 報 告 書



2008年度に係る決算報告書及び附属書類について、その証憑書類及び帳簿を監査いたしました結果、当該決算報告書は適正に表示されていると認めます。

2009年4月3日

東地区部会監事校

駒澤大学図書館



3. 2009年度 東地区部会事業計画（案）

（2009年4月1日～2010年3月31日）

1. 事業計画

- （1） 東地区における私立大学図書館協会の活動推進
 - ・協会ホームページ運営における支援協力の活性化、研究活動助成など各種取り組みを成功させるための活動。
 - ・地域参加館との連携強化
- （2） 研究部活動の充実－研修分科会の発展
- （3） 総会及び館長会の開催
- （4） 相互協力活動の推進
各種図書館間の情報交換及び協力活動の推進。
- （5） 部会運営の効率化
図書館職員数減少など参加館の実情に合わせた部会運営の見直し。

2. 行事・会議予定

東地区関係

東地区部会総会	2009年 6月 12日（金）	獨協大学
館長会・研究講演会	2009年 6月 12日（金）	獨協大学
役員会		
第1回役員会	2009年 4月 17日（金）	青山学院大学
第1回役員会事務連絡会	2009年 6月 12日（金）	獨協大学
※部会総会会場 9:15～		
第2回役員会事務連絡会	2009年 8月 26日（水）	佛教大学
※私大図書館総会会場（総会前日）		
第2回役員会	2010年 1月 29日（金）	青山学院大学

協会関係

東西合同役員会		
第1回	2009年 8月 26日（水）	佛教大学
第2回	2010年 3月 5日（金）	大阪ガーデンパレス
総会	2009年 8月 27日（木）	佛教大学
研究会	2009年 8月 28日（金）	佛教大学

4. 2009年度 東地区部会予算(案)

(2009年4月1日～2010年3月31日)

収入の部

(単位:円)

科目	09年度予算(A)	08年度予算(B)	差異(A-B)	備考
協会交付金	3,315,000	3,276,000	39,000	¥13,000×255校
雑収入	3,000	1,026,193	△ 1,023,193	09年度預金利息¥3,000 [2008分科会廃会返還金 ¥1,024,193+預金利息 ¥2,000]
小計	3,318,000	4,302,193	△ 984,193	
前年度繰越金	3,163,677	1,879,280	1,284,397	
合計	6,481,677	6,181,473	300,204	

支出の部

(単位:円)

科目	09年度予算(A)	08年度予算(B)	差異(A-B)	備考
役員会費	200,000	200,000	0	意見交換会費及び 役員活動費含む
部会総会費	620,000	580,000	40,000	
印刷費	70,000	80,000	△ 10,000	
通信費	70,000	82,000	△ 12,000	
運営事務費	30,000	40,000	△ 10,000	
研究部交付金	2,890,500	2,293,200	597,300	¥13,000×0.7×255校,研 修分科会支援金¥570,000
予備費	2,601,177	2,906,273	△ 305,096	
合計	6,481,677	6,181,473	300,204	

5. 2009年度 東地区部会研究部活動計画（案）

（2009年4月1日～2010年3月31日）

1. 研究部活動方針

- 1) 研究活動
- 2) 研修活動
- 3) 研究部ホームページの安定的運用

2. 活動計画

1) 運営委員会

研究部の活動計画、予算・決算、研究部の運営その他について協議。
年8回程度開催。

2) 運営委員・研究分科会代表者合同会議

研究分科会活動計画・運営その他について協議。
2009年5月、11月の年2回開催。

3) 研究会

「研究分科会報告大会」（研究分科会活動成果発表）の開催。
2009年12月開催予定。会場未定。

4) 研修委員会

研修会開催（年1回）のため、年8回位開催予定。

5) 研修会

2009年10月22～23日 於：東京農業大学

6) 研究分科会

11研究分科会が、月例研究会・夏期研究合宿等の活動を実施する。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| (1) 分類研究分科会 | (7) 西洋古版本研究分科会 |
| (2) 逐次刊行物研究分科会 | (8) 和漢古典籍研究分科会 |
| (3) パブリック・サービス研究分科会 | (9) 情報リテラシー教育研究分科会 |
| (4) 図書館運営戦略研究分科会 | (10) Lーラーニング学習支援研究分科会 |
| (5) レファレンス研究分科会 | (11) 研修分科会（2009年度新設） |
| (6) 理工学研究分科会 | |

休会：相互協力研究分科会、北海道地区研究分科会、企画広報研究分科会

6. 2009年度 東地区部会研究部予算(案)

(2009年4月1日～2010年3月31日)

収入の部

単位：円

科 目	本年度予算 (A)	前年度予算 (B)	差異 (A-B)	摘 要
部会交付金	2,890,500	2,293,200	597,300	2,320,500円 @13,000円 × 0.7 × 255校 570,000円 部会長校より新設・研修分科会支援金
研修会参加費収入	270,000	270,000	0	参加費：@3,000円 3,000 × 90 名 × 1 回
研究会参加費	0	150,000	△ 150,000	2009年度は研究分科会報告大会のため未計上
雑 収 入	1,000	1,000	0	預金利息
小 計	3,161,500	2,714,200	447,300	
前年度繰越金	2,317,169	3,003,113	△ 685,944	
合 計	5,478,669	5,717,313	△ 238,644	

支出の部

科 目	本年度予算 (A)	前年度予算 (B)	差異 (A-B)	摘 要
研究会開催費	500,000	600,000	△ 100,000	研究分科会報告大会開催
研修会開催費	700,000	800,000	△ 100,000	2009年度は1回開催
運営委員会費	100,000	120,000	△ 20,000	
運営委員・分科会 代表者合同会議	160,000	200,000	△ 40,000	年2回開催 (5・11月)
分科会助成金	830,000	890,000	△ 60,000	基本助成： 330,000 円 (30,000 × 11 分科会) 割増助成正会員 500,000 円 (5,000 × 100 名)
特別助成金	1,070,000	500,000	570,000	研修分科会支援金 (57万円)
研修委員会費	100,000	120,000	△ 20,000	
研究部活動費	50,000	100,000	△ 50,000	研究部活動 (運営委員会・研修委員会含む)
印 刷 費	600,000	600,000	0	研究部封筒：3000枚 研究部報告書：500部
通 信 費	200,000	220,000	△ 20,000	
運営事務費	100,000	50,000	50,000	研究部担当理事校交代初年度のため増額。
予 備 費	1,068,669	1,517,313	△ 448,644	
合 計	5,478,669	5,717,313	△ 238,644	

私立大学図書館協会 2009 年度東地区部会
館長会次第

日 時： 2009 年 6 月 12 日（金） 12:00～13:30

会 場： 獨協大学 中央棟 3 階 大会議室

懇談テーマ： 「大学図書館間の協力関係について」

司 会： 山本 吉宣 青山学院大学図書館長

私立大学図書館協会 2009 年度東地区部会

研究講演会次第

日 時：2009 年 6 月 12 日（金） 13：45～16：45

会 場：獨協大学 天野貞祐記念館 大講堂

（受付開始 13：00）

1. 開会の辞 (13：45～)

司会者 (研究部運営委員) 跡見学園女子大学 菊地 秀明

2. 挨拶

研究部担当理事校

東京理科大学図書館長

宮本 岩男

3. テーマ

図書館の評価について－図書館における新たな指標 LibQUAL+[®]の概要とその実例－

(1) 講演 「LibQUAL+と大学図書館のサービス評価」 (14：00～15：00)

東北学院大学文学部教授 佐藤 義則氏

質疑応答 (15：00～15：15)

<休憩> (15：15～15：30)

(2) 講演 「慶應義塾大学における LibQUAL+[®] (ライブ'カ) の実施とその評価」

(15：30～16：30)

慶應義塾大学理工学メディアセンター事務長 市古 みどり氏

質疑応答 (16：30～16：45)

4. 閉会

<講師のプロフィール>

佐藤 義則 (さとう よしのり)

現職：

東北学院大学文学部教授

最終学歴：

図書館情報大学大学情報メディア研究科博士課程修了

専門は図書館情報学。日本図書館情報学会、情報メディア学会、ASIS&T等に所属。

講演内容に関連するものとしては、以下のような公表物がある。

- ・ 佐藤義則「LibQUAL+の展開と図書館サービスの品質評価」『カレントアウェアネス』No. 280, pp. 9 - 12 (2004年6月)
- ・ Sato et al., "Evaluation of the university library service quality: analysis through focus group interviews," *Performance Measurement and Metrics*. Vol. 6, No. 3, 2005.10, pp. 183 - 193.
- ・ 佐藤義則「図書館サービスにおける利用者調査の意義と方法」『情報の科学と技術』Vol. 58, no.6, pp. 273 - 277 (2008年6月)

2009年度私立大学図書館協会東地区部会研究講演会レジュメ
2009年6月12日(金)於:獨協大学

LibQUAL+と大学図書館のサービス評価 東北学院大学文学部 佐藤義則

1. 大学図書館のサービスの変化

- ネットワーク上でのサービス (電子ジャーナル、etc)
- 利用者の変化
 - ・ コンピュータ、ネットワークのコモディティ化
 - ・ 学生の変化
 - ◇ 活字離れ (?), ネット・携帯・ゲーム、...
 - ・ 研究の変化
 - ◇ 研究スタイルの変化
- ⇒ 図書館サービスに対する期待の変化
- サービス品目の多様化と運営の合理化

※最近の調査から

- * Research Information Network. *E-journals: Their Use, Value and Impact*. 2009.4, 52p.
- * OCLC. *Online Catalogs: What Users and Librarians Want*. 2009.3, 58 p.
- * SCREAL (学術図書館研究委員会)『学術情報の取得動向と電子ジャーナルの利用度に関する調査 (電子ジャーナル等の利用動向に関する調査 2007)』2008.12, 62 p.

2. 大学図書館の評価指標

- PDCA サイクル
- 評価の視点と評価指標
 - ・ 指標のタイプとその視点
- パフォーマンス指標とその対象領域
 - ・ IFLA. *Performance Measurement in Libraries*. 2nd revised ed., 2007.
 - ・ ISO 11620. *Information and Documentation: Library Performance Indicators*. 2nd ed.
- 図書館の視点と顧客の視点
 - ・ サービス評価は誰が行うべきなのか

3. “利用者調査”の意義と方法

- 利用者満足度調査
 - ・ 顧客満足度の高さは何を意味しているか
 - ・ 顧客満足とサービス品質
- LibQUAL+

 - ・ SERVQUAL から LibQUAL+へ
 - ・ LibQUAL+の展開
 - ・ LibQUAL+の方法

- アンケート調査の限界
 - ・ フォローアップ調査の必要性
 - ・ さまざまな調査手法
- 利用者調査の準備
 - ・ 費用
 - ・ サンプルの選定

4. 今後に向けて

- ベンチマーキング
 - ・ 何に照らして良し悪しを判断するか
- 利用者調査から組織のマネジメントへ
 - ・ 問題の分析

<講師のプロフィール>

市古 みどり (いちこ みどり)

現職：

慶應義塾大学理工学メディアセンター 事務長

略歴：

慶應義塾大学三田、信濃町、湘南藤沢、日吉の各キャンパスメディアセンターを経て、現在に至る。湘南藤沢キャンパスでは非常勤講師として「資料検索法」を担当。

関心領域：

図書館サービスの評価、学術情報流通、図書館経営、情報リテラシー教育の評価

著作：

LibQUAL+®の実施に向けて. 薬学図書館 53(3) : 266-270, 2008.

「アセスメントの文化」の構築を目指して. 大学図書館研究 84:9-14, 2008.

前を向いて歩こう. MediaNet 15:20-23, 2008.

考え学ぶ力のための支援 IDE 現代の高等教育 510:47-52, 2009.

2009 年度私立大学図書館協会東地区部会研究講演会レジュメ

2009 年 6 月 12 日(金)於:獨協大学

慶應義塾大学における LibQUAL+® (ライブカル) の実施とその評価

利用者調査ワーキンググループ主査 市古みどり

(慶應義塾大学理工学メディアセンター事務長)

1. LibQUAL+®とは何か

Web による図書館サービス品質測定ツール

北米研究図書館協会 (ARL) とテキサス A&M の研究者/図書館員による共同開発

基本料金 3,000 ドルのパッケージサービス

設問は 3 つの側面からなる計 22 問、追加質問 5 問 (オプション)、フェースシート、コメントボックス

2. 慶應義塾大学における LibQUAL+®

目的: 利用者ニーズの把握、次期中期計画策定のための材料を得るため

実施: 2008 年 10 月 6 日(月)~11 月 1 日 (土)

対象: サービス対象者すべて

実施概要: 広報、謝礼

実施概要

3. 結果と分析 (実施結果第 1 弾参照)

回答状況

回答者

LibQUAL+®からの結果の送付: ノートブック、生データ

分析の視点: 代表性の確認、3 つの枠組み、量的分析、質的分析

4. LibQUAL+®調査の評価

目的の達成

費用、労力

その他

5. 今後の展望と課題

結果の活用

日本での普及

「アセスメントの文化」を作る



図書館サービス評価 LibQUAL+®(ライブカル)の実施結果について

作成日：2009. 3. 31

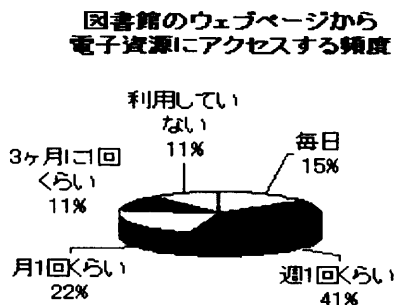
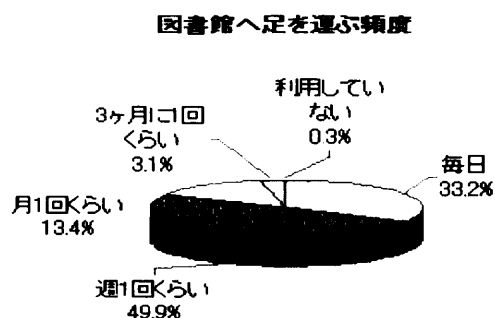
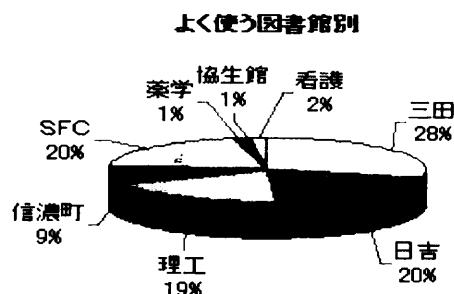
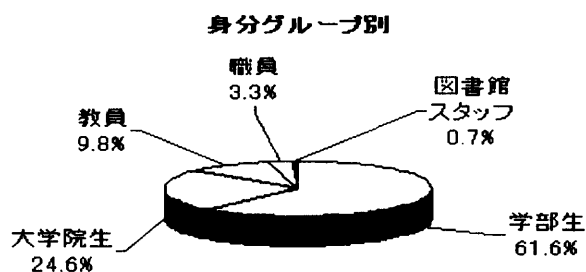
作成者：慶應義塾大学メディアセンター
利用者調査ワーキンググループ

慶應義塾大学メディアセンターでは、図書館サービス品質評価のための利用者調査アンケート”LibQUAL+®(ライブカル)”を2008年10月6日～11月1日に実施いたしました。おかげさまで多数の回答を頂戴することができました。ご協力いただき誠にありがとうございます。今回の調査結果は、図書館サービスの改善・向上に活用させていただきます。実施結果第1弾を以下に公開いたします。

* LibQUAL+®(R) (ライブカル) は米国で開発されて世界中で約1,000の図書館が使っています。日本では、慶應義塾大学が日本語に翻訳したものが使われています。2008年に初めて、日本から慶應義塾大学を含む3つの大学図書館が参加しました。

1. 回答状況と回答者内訳

- 回答状況は以下のとおりです。
 - メール送付数：36,548種のメールアドレス(34,575人)に送付
 - 回答数(回答率)：5,905件の回答(17.1%)中、5,600件(16.2%)が有効回答
 - コメント数：3,442件(回答中58.3%)
- 回答者の内訳は以下のとおりです。



2. 結果

1) 全体

LibQUAL+®では、サービスに関する22のコア設問について、許容できる最低限のサービスレベル、望ましいレベル、実際のレベルの3種類のレベルについて、1～9の点数をつけてもらいました。

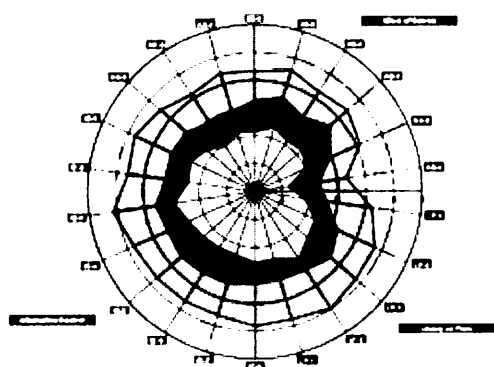
・レーダーチャートでは、それぞれのコア設問について、許容範囲(最低限～望ましい)と実際の

レベルの関係で差分の区域が色分けされています。

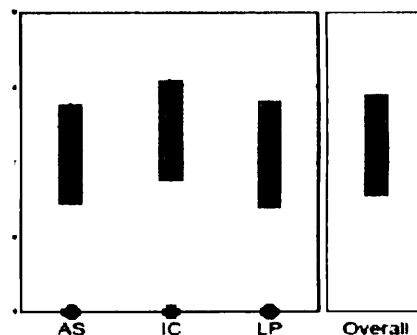
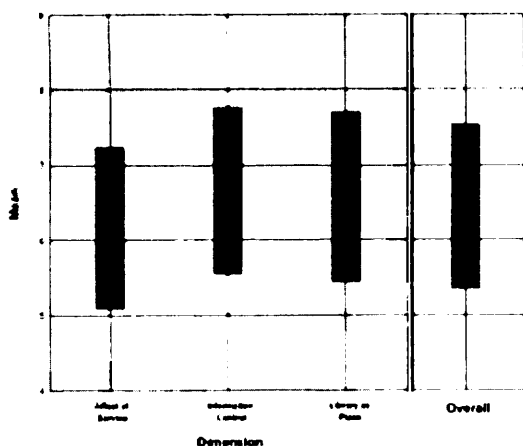
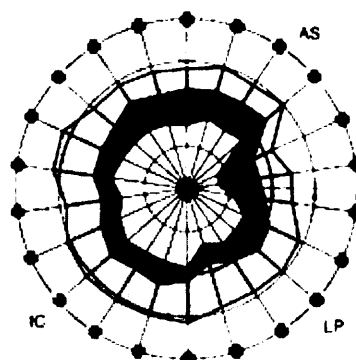
■（青）は実際のレベルが最低限を上回っていることを、■（黄色）は実際のレベルは望ましいレベルよりは低いことを示しており、すべての設問において実際のレベルが許容範囲の中にあることを表しています。

- ・バーチャートでは、同様の内容を、設問の3つの側面別にバーチャートで示しています。許容範囲が■（グレー）の帯、最低限から実際のレベルまでが■（オレンジ）の帯です。下の表に、3つの側面別と全体のスコアの平均値が示されています。3つの側面の中では、「資料の管理」について、望ましいレベルのスコアが一番高く（7.77）、最も期待度の大きな側面であることが確認できます。
- ・同時期に参加した世界の大学図書館166館の平均と比較すると、望ましいレベルのスコアが全般的に低く（慶應7.55<大学図書館7.92）、期待が低めであることがわかりました。

慶應義塾大学(全体)



大学図書館166館の平均



望ましい	7.25	7.77	7.71	7.55
実際	6.10	6.40	6.21	6.24
最低限	5.08	5.54	5.44	5.33
	サービス	情報	場所	全体

望ましい	7.78	8.10	7.82	7.92
実際	7.20	7.21	6.99	7.16
最低限	6.43	6.76	6.39	6.55
	サービス	情報	場所	全体

* 3つの側面

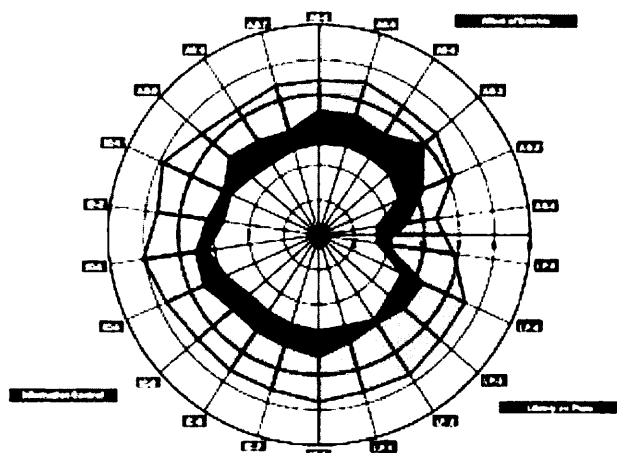
Affect of Service	サービスの姿勢	スタッフに関する設問 9問
Information Control	情報の管理	資料や組織化に関する設問 8問
Library as Place	場としての図書館	建物や施設に関する設問 5問

2) 負のギャップの出た設問について

- ・利用者グループ別の結果では、唯一 182 名の職員の方の回答中で、以下の 2 つの設問について、実際のレベルが許容範囲を下回りました。

■ (赤) は実際のレベルが最低限を下回っていることを示しています。

IC1-自宅または研究室からデータベースや電子ジャーナルなどの電子資源にアクセスできる
LP5-グループ学習や共同研究のためのスペースが整っている



3) 期待度の高いサービスについて

- ・望ましいレベルのランキングをもとに、期待度の高いサービスが何かを確認したところ、全体では「情報」および「場」への期待が高いことがわかりました。
- ・利用者グループ別では、学部生では「場」に、大学院生・教員・職員では「情報」に期待が集まっていることが確認され、異なるニーズへの対応が求められていることが裏付けられました。

全体 (有効回答数 : 5,600 人)

側面	設問	望スコア
IC-3	私の学習・研究のために必要な本や雑誌(紙)の資料が揃っている	8.15
LP-2	ひとりで学習・研究するための、静かな空間がある	8.00
IC-8	私の研究に必要な雑誌が、印刷版または電子ジャーナルとして収集されている	7.83
LP-3	快適で、また行きたくなるような場所である	7.79
IC-4	私が必要とする電子情報資源(電子ジャーナルやデータベース)が揃っている	7.78

学部生 (有効回答数 : 3,452 人)

側面	設問	望スコア
IC-3	私の学習・研究のために必要な本や雑誌(紙)の資料が揃っている	8.13
LP-2	ひとりで学習・研究するための、静かな空間がある	8.10
LP-3	快適で、また行きたくなるような場所である	7.9
LP-1	図書館は学習・研究意欲をかきたてられるような場所である	7.84
LP-4	学習、研究、調査のためのとっておきの場所である	7.82

大学院生 (有効回答数 : 1,380 人)

側面	設問	望スコア
IC-3	私の学習・研究のために必要な本や雑誌(紙)の資料が揃っている	8.18
IC-8	私の研究に必要な雑誌が、印刷版または電子ジャーナルとして収集されている	8.08
IC-4	私が必要とする電子情報資源(電子ジャーナルやデータベース)が揃っている	8.07

IC-1	自宅または研究室からデータベースや電子ジャーナルなどの電子資源にアクセスできる	8.01
LP-2	ひとりで学習・研究するための、静かな空間がある	7.88

教員（有効回答数：548人）

側面	設問	望スコア
IC-3	私の学習・研究のために必要な本や雑誌（紙）の資料が揃っている	8.26
IC-1	自宅または研究室からデータベースや電子ジャーナルなどの電子資源にアクセスできる	8.19
IC-8	私の研究に必要な雑誌が、印刷版または電子ジャーナルとして収集されている	8.19
IC-4	私が必要とする電子情報資源（電子ジャーナルやデータベース）が揃っている	8.17
IC-2	図書館のウェブサイトは、利用者が自力で情報を見つけられるように作られている	7.87

職員（有効回答数：182人）

側面	設問	望スコア
IC-3	私の学習・研究のために必要な本や雑誌（紙）の資料が揃っている	8.07
IC-1	自宅または研究室からデータベースや電子ジャーナルなどの電子資源にアクセスできる	7.92
IC-4	私が必要とする電子情報資源（電子ジャーナルやデータベース）が揃っている	7.78
IC-8	私の研究に必要な雑誌が、印刷版または電子ジャーナルとして収集されている	7.78
LP-2	ひとりで学習・研究するための、静かな空間がある	7.77

今後の調査結果公開予定

以下の調査結果については現在分析中のため、5月末頃の公開を予定しております。

- ・利用者グループ別の分析
- ・よく使う図書館別の分析
- ・コメントの分析と対応

関連ページ

- ・LibQUAL+®（ライプカル）2008 調査概要

<http://project.lib.keio.ac.jp/assess-wg/lq2008.html>

- ・LibQUAL+®

<http://www.libqual.org/>

お問い合わせ・ご質問は

利用者調査ワーキンググループ Email:assess-wg@lib.keio.ac.jp までご連絡ください。

・ILLの負担を同図書館で軽減できるか？
 年間利用者の数が多いか？